

記入例

記載内容に関する確認書
申請等に関する同意書
(育児休業給付用・男性版)

記入日を入力
してください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

私は、下記の事業主が行う

2箇所とも☑を
入れてください

記

- ☒ 育児休業給付の受給資格の確認の申請について同意します。
↑出勤の状況など受給資格確認に関する必要事項を提出することに対する同意になります。
- ☒ 雇用保険法施行規則第101条の30・第101条の33の規定による育児休業給付の支給申請について同意します（今回の申請に続く今後行う支給申請を含む。）。
↑本確認・同意書は、（出生時）育児休業給付の期間終了まで、出生後休業支援給付金や給付要件に該当する2回目の育児休業を取得する場合にも有効となります。

事業所名称 国立大学法人 大分大学

事業主氏名 学長 北野 正剛

被保険者番号 空欄のまま（当課で記入）

氏名・住所・電話番号を
記入してください

被保険者氏名 申請者名

被保険者住所（〒 ） 給付金の申請書類に明記する住所

被保険者連絡先電話番号 休業中に連絡可能な番号

希望する場合は☑を
入れてください

- ☒ 給付金振込口座は本学の給与振込口座と同じ口座を希望します。
↑異なる口座を希望する場合は、振り込みを希望する口座の通帳等の写しを提出してください。

※本同意書の保存期限は、雇用保険法施行規則第143条の規定により本継続給付に係る完結の日から4年間とします。

以上

休業期間が14日に満たない場合はこの面は記入不要です。

出生後休業支援給付金に係る確認事項
(申請者が男性の場合)

該当する方は☑を入れ、
日付を記入してください

①申請者の育児休業に係る「一定の期間」の確認について

↑対象期間内であれば休業が2回に分かれていても通算できますが、期間中に就労した日については除外されます。

- ☐ 申請者が以下の期間内に、通算14日以上の子育て休業（出産時育児休業を含む）を取得している

子の誕生日または予定日のどちらか早い日 < _____ > から

子の誕生日または予定日のどちらか遅い日の8週間を経過する日の翌日 < _____ > まで

(例) 遅い日が4月1日の場合、「8週間を経過する日の翌日」は5月27日になります(56日後)

②「配偶者の育児休業を要件としない場合」の確認について

- ☐ 子は実子である

- ☐ 子は養子である

どちらかに☑を入れてください

③「子の誕生日の翌日における配偶者の状態」について(1つのみ選択可)

- ☐ 配偶者は無業者である

- ☐ 配偶者は自営業者やフリーランスなどの被雇用労働者ではない

- ☐ 配偶者は産後休業中である(扶養内の被雇用者を含む)

- ☐ その他 (_____)

どれかに☑を入れてください

「その他」以外の場合は
追加書類は不要です

出生後休業支援給付金は育児休業給付金と同時申請します。要件を満たすかどうかは、ハローワークにて審査されます。結果については、申請後にお送りします「支給決定通知書」にてご確認ください。